人を対象とする医学系研究に関する情報の公開

研究課題名	ビタミン D 欠乏症の発症を規定する 25 水酸化ビタミン D のカットオ
	フ値に関する多施設共同後方視的研究
所属科	小児代謝・内分泌内科
研究責任者	樋口 真司
研究期間	倫理委員会承認日~2020年3月31日
研究概要	〇目的 ビタミンDは骨・カルシウム代謝において重要な栄養素の一つであり、その欠乏はくる病や低 Ca 血症(ビタミン D 欠乏症)を引き起こします。2016 年に提言された栄養性くる病の世界的な基準では 25 水酸化ビタミンD (250HD) の値が 12-20 ng/mL を不足、12 ng/mL 未満を欠乏と定義しています。この値は、カナダ・オーストラリア・クエートなどから出されたビタミンD欠乏性くる病に関する報告の中で、診断された方の 250HD の中央値を参考にして暫定的に設定されたものであり、250HD の値とビタミン D 欠乏症の有無に関して統計解析により基準作成を行ったデータは存在しません。本研究では、250HD の値と欠乏症の有無について統計解析を行い、ビタミン D 欠乏症を来す 250HD の基準作成を目的とし、より高い根拠に基づいた適切な治療が可能になります。 「用題の解説」「ビタミンD プミするとくる病を引き起こします。「ビタミンD欠乏性くる病」: ビタミンDが欠乏する疾患です。ビタミンDは、カルシウムやリンの吸収を促し、身体の成長に必要な栄養素です。治療開始が遅れた場合や治療が不十分な場合には、身体の成長に必要な栄養素です。治療開始が遅れた場合や治療が不十分な場合には、身体の成長に必要な栄養素です。治療開始が遅れた場合や治療が不十分な場合には、身体の成長に必要な栄養素です。治療開始が遅れた場合や治療が不十分な場合には、身体の成長が遅れたり、〇脚、けいれんが問題となります。「25 水酸化ビタミンD」: 体の中にビタミンDが足りているかを示す物質です。〇対象施設: 当院と当院が小児内分泌分野で連携を持つ、東京都立小児総合医療センター、新潟大学医歯学総合病院、札幌医科大学の 3 病院2013 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日の間に上記共同研究施設で診療されている 250HD を測定した方を対象としています。〇方法患者さんのカルテ(診療録)から情報を収集し、病気の背景、最初に受診した時の情報、体重や検査記録を調査項目とします。これらを検討し、250HD の値からビタミンD欠乏症を区別するための基準を作成します。

○利用する項目

1)患者さん基本情報

検査時の月齢、性別、基礎疾患、治療介入の有無、ビタミン D 欠乏のリスク因子、250HD を測定した契機

2) 検査所見

25OHD 値と測定月(初回のもの)、25OHD の測定法、血清 Ca・Alb・P・intact PTH・1,25(OH) $_2$ D、尿中 Ca・Cr、単純 X 線写真に おけるくる病所見の有無

倫理的配慮・個人情報 の保護の方法につい て

本研究のすべての担当者は、「ヘルシンキ宣言に基づく倫理的原則(2013年フォルタレザ修正)」および「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針(2017年2月28日一部改正厚生労働省)」に従い実施する。情報収集の際、患者名は連結可能匿名化し(コード番号で管理され、イニシャルなどは用いない)、参加者の個人情報を保護します。管理は匿名化されたファイル・パソコンにはパスワードをかけ、パソコンはワイヤーキーロックをかけます、記録は研究終了後5年または公表後3年のいずれか長い期間、研究代表者が保管します。

上記の研究に情報を利用することをご了承いただけない場合は、研究の問い合わせ先までご連絡ください.

臨床研究登録の有無

無

研究の問い合わせ先

大阪市立総合医療センター内研究責任者: 樋口 真司

大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科

樋口 真司、依藤 亨

〒534-0021 大阪府大阪市都島区都島本通 2-13-22

TEL: 06-6929-1221

研究代表者、小児総合医療センター内研究責任者:長谷川 行洋

東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

荻原 康子、蜂屋 瑠見、長谷川 行洋

〒183-8561 東京都府中市武蔵台 2-8-29

TEL: 042-300-5111

新潟大学医歯学総合病院内研究責任者:長崎 啓祐

新潟大学医歯学総合病院小児科

柴田 奈央、長崎 啓祐

〒951-8510 新潟県新潟市中央区旭町通 1番町 757

TEL: 025-227-2222

札幌医科大学内研究責任者:鎌崎 穂高

札幌医科大学小児科

鎌崎 穂高

〒060-8556 北海道札幌市中央区 南 1 条西 17-291

臨床研究棟8階

TEL: 011-611-2111

結果の公表について	個人情報を消去したうえで、集計されたデータのみを国内外の学術集 会・学術雑誌などで公表します。
利益相反について	本研究の結果、実施、発表に関して可能性のある利益相反はありません。 利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個 人の関係を含むものと定めます。また本研究による特許申請などはあり ません。